

令和 5 年度奥州市人々のつながりに関する基礎調査実施要領

1 調査の目的

令和 3 年度に実施した地域ケア会議にて、市全体の課題として孤立化が上げられており、特にも、男性独居世帯や、高齢者と子等の 2 人世帯が孤立するリスクが高い傾向が見られたことから、支援が必要な世帯の早期発見・対応と、支援体制の構築を目的として調査を実施する。

2 実施主体 奥州市地域包括支援センター

3 対象者

- (1) 65 歳以上男性独居世帯（要介護認定者を除く） 2,273 世帯
 - (2) 65 歳以上高齢者と男性の子等の二人暮らし（要介護認定者がいる世帯を除く） 1,516 世帯
- 合計 3,789 世帯（令和 5 年 3 月 31 日時点）

4 調査方法

- (1) 回答は選択式と一部記述式とする
- (2) 支援が必要な世帯の早期発見・対応を目的としていることから記名式とする

5 調査事項

- (1) つながり・孤立に関する事項
- (2) 支援の必要性に関する事項
- (3) その他関連事項
- (4) 属性事項

6 調査実施期間 令和 5 年 6 月 1 日（木）から 6 月 30 日（金）まで

7 調査スケジュール

- (1) 対象者へアンケート用紙を郵送 5 月 29 日（月） 回収期間 6 月 30 日（金）まで
- (2) アンケート集計 7 月 3 日（月）から 8 月 31 日（木）まで
- (3) アンケート結果の公表 9 月 1 日頃

8 アンケート回収後の個別対応

- (1) 地域包括支援センターへの相談を希望すると回答した方へ担当の地域包括支援センターから電話または訪問にて面談

- (2) 面談結果により、今後の対応を決定（継続支援、他機関へのつなぎ、随時支援等）
- (3) 面談結果を基幹型地域包括支援センターに報告
- (4) 地域包括支援センターへの相談を希望しないと回答したものの、アンケート結果から支援が必要と思われる方への対応は、基幹型地域包括支援センターと委託型地域包括支援センターで個別に協議する

9 結果の公表

- (1) 市公式ホームページへの公表
- (2) 小地域ケア会議、地域ケア推進会議への報告